

第44回ブラッシュアップ研修会 報告

	日時	場所	テーマ
第44回	2025年11月29日 (土) 研修会13:30～16:00	崎陽軒本店 第2会議室	<p>1. 卒業生講演：技術士事務所（西海技術研究所） 西海 秀文 氏 (S59年 機械工学科卒)</p> <p>演題：今なぜ「爆速開発」が必要なのか</p> <p>2. 先生講演：横浜国立大学 大学院工学研究院 システムの創生部門 教授 尾崎 伸吾 先生</p> <p>演題：低重力環境下での粉粒体挙動観測と国際宇宙探査への応用</p>

研修会講演概要

研修会参加者：11名 懇親会参加者：10名

卒業生	先生
<p>今なぜ「爆速開発」が必要なのか</p> <p>現役時代の経験をベースに商品開発の在り方についてこれまでの企業の開発手法に関する課題を具体的に洗い出し、どのような点が問題で、現在の日本企業が中国等の新興企業に開発力で負けているのかを「爆速開発」をキーワードに説明があった。その後、参加した現役の学生と企業で仕事をする上での課題やその対処法についてディスカッションが行われた。日本は、規制が多く開発に関して他国より多くの時間が掛かることが問題と感じた。</p> <p>参考情報リンク：https://note.com/ja1apx/</p>	<p>低重力環境下での粉粒体挙動観測と国際宇宙探査への応用</p> <p>国際宇宙ステーション(International Space Station: ISS) きぼうの中で行われる実験、様々な宇宙産業機器に関する紹介の後、火星などの惑星探査で不可欠なローバーの設計・開発において低重力下でのレゴリス(砂)の流動特性のか解明が重要であるとのことから、重力場を変化させたときの自由流動性を解明する為、ISS きぼう内でターンテーブル型装置で遠心力を発生させ人工重力を発生させることでデータを収集し、数値シミュレーションで検証を行うまでの過程を興味深く解説された。</p>
西海 秀文 氏	尾崎 伸吾 先生

第45回「ブラッシュアップ研修会」を2026年3月15日に開催予定です。



研修会の様子